



佐工だより

佐賀県立佐賀工業高等学校 総務部発行 第330号 (2020年2月)



3学期は、3年生にとっては卒業後の進路に向けて、1・2年生にとっては次の学年に向けて準備する大切な時期です。3年生は高校生活最後のテストが終わり、登校するのもあとわずかとなりました。やり残したことがないか点検し、万全の備えをしましょう。寒さに負けず、充実した日々を過ごしましょう。

令和2年 3学期始業式 「より鮮やかな光を放つ佐工に」



1月8日始業式で副島政史校長先生から年頭の挨拶がありました。

「今年2020年はオリンピックイヤーであると同時に、インターネットの世界では4Gから5G、より高速で大容量の通信システムに移行していく年です。テレビの画面がハイビジョンの2Kから4K、8Kへとさらに進化していきます。」4K、8Kという言葉は目にしますが、先生のお話で画素の単位の仕組みなどがよくわかりました。そして、「佐賀工業高校はこれから毎年生徒数が減っていき、現在780人いる生徒が、2年後には720名になるので、一人ひとりを点とすると、点は減っていきます。

画像は画素が増えるほど鮮明になりますが、佐賀工業は生徒数が減っても、一人ひとりが学習や部活動、ものづくり、資格試験など、学校生活を通して輝く点を増やし、より鮮やかな光を放つ学校にしていこう」と皆さんへの期待を述べられました。また、日頃の態度として、「人の話をよく聞こう」と、ともすれば私語が止まらなくなりがちな諸君に、授業や集会で私語を慎むよう促されました。



式に続き、服装頭髪検査がありました。それに先だって生徒指導部長の原田堅一先生から列車マナーについて再度注意がありました。「まず守るべきものは法律。だがレベルの高い組織はマナーを守る」『佐賀工業生は席を譲ってくれる』と言われたい。」この言葉を実現しようじゃありませんか！

ベスト8進出ならず ラグビーフットボール 花園大会

令和元年12月27日から年が明けて1月7日まで、第99回全国高校ラグビー大会が大阪・花園ラグビー場で開催されました。38年連続、48回目の出場の本校ラグビーフットボール部は大会第3日目、12月30日の2回戦から登場し、福井県の若狭東高校と対戦。15トライで97点を挙げ大勝し、昨年の初戦敗退の雪辱を果たしました。そして、大会4日目の1月1日、8大会ぶりのベスト8進出を懸けて、千葉県流通経済大柏高校と対戦しました。後半で佐工らしさを発揮して攻撃に転じたものの、前半の19失点を取り返すことができず、惜しくも14対22で敗れました。采配を振るった監督の枝吉巨樹先生は、「初戦は全員いい動きをしていました。3回戦の相手は、力的には拮抗していたので、負けて、目標のベスト8を達成できなかったのが心残りです。」と悔しさをのぞかせておられました。



以下、選手諸君の言葉です。

「最後の大会だったので結果を残したいと思っていたが、自分たちのラグビーをさせてもらえなかった。相手のディフェンスが強かった。話し合いながら立て直し、後半はうまく切り替えて点が取れた。残り5分のとき、まだ巻き返しがきくと思っていたが、反則をしてしまい挽回がきかなくなった。来年はベスト8、ベスト4を目指して、結果を出してほしい。(主将・三



流通経済大柏との対戦後

良熙三郎君・玉名中)」、「肩を怪我した直後にタックルしました。自分のミスで相手ボールになったので、激しい痛みでしたが、痛みより悔しさで突っ込みました。(宮上凜君・成章中)」、「スクラムが得意なので、相手チームを押して、前に進もうと頑張った。勝てる相手だったのに負けて、ベスト8を逃した。悔しい。(児玉隆之介君・臼杵西中)」、「体が小さいですが、自分より大きい相手にディフェンスを頑張りました。3回戦では自分のミスで、キックしたボールを取られて得点されて悔いが残ります。(齋藤史哉君・香椎第3中)」、「スタメンで出たのは初めてです。いつものことをできない雰囲気の中で緊張して戦いました。みんなよく走り、



悔いはありません。(石川空悟君・高取中)」、「攻守の切り替えができず、相手のアタックに対応できなかった。後半はディフェンスがよかった。(立川大輝君・府中第五中)」、「去年は怪我をしていて、初めて出ました。小学生のころからの憧れの舞台です。初戦、先制トライを決め、チームを勢いづかせることができ嬉しかった。感謝の気持ちをプレーで見せたいと思っていたけれど、負けてしまいました。でもやりきったと感じました。(矢次竜介君・金泉中)」

溶接技術競技会 九州大会



第12回九州地区高校生溶接技術競技会が11月2日(土)、3日(日)、福岡県北九州市で開催され、機械科2年の藤川拓也君(東原彦舎西溪校)が出場しました。溶接は競技後すぐには結果がわかりません。品質検査を行うのに時間がかかります。待つこと1ヶ月。12月10日ようやく結果の知らせが届きました。出場者は九州各県の大会を勝ち抜いてきた43名。本校期待の藤川君は5位入賞の好成績を収め、優秀



賞を受賞しました。

溶接競技は30分の制限時間内に、9ミリの厚みの鉄板2枚を3層の溶接でつなげます。審査は、表裏の外観、表裏両方にU字に曲げての折り曲げ試験からなりますが、うまくいかないと、折り曲げたときに割れ・亀裂などの欠陥が現れます。藤川君に今回の感想を聞きました。「緊張すると失敗しやすいので、平常心を保つよう努めています。緊張しないためには、始まる前とかの時間は自分の好きなことを考えたりします。でも今回、練習ではうまくいったところが本番はいまいちでした。失敗はやっているとわかります。それを引きずらないように気持ちを切り替えて続けました。1層目がうまくできました。思っていたより高順位だったのでびっくりしました。」



中央の盛り上がった部分が溶接したところ

「どんなものにも、今以上にもっとうまくできる方法があるから、どんなことにも全力で取り組むべき」とエジソンは言っています。藤川君はすでに満点に近い高得点ですが、来年度はぜひ自分の納得いく仕上がりを目指して頑張ってください。

修学旅行(2年)



2年生は1月9日(木)から12日(日)までの3泊4日の日程で、北海道へ修学旅行に行きました。1日目は港町小樽を散策し、2日目・3日目は富良野スキー場でのスキー研修でした。スキー場は宿泊するホテルのすぐ目の前です。午前、午後の講習のあと、夕方16時からはナイターで滑りました。富良野の日没時刻は16時過ぎで、佐賀より約1時間も早く日が沈みます。



「最終日、ハの字は安定してできるようになって、平行はターンの時はできなかつたけど、普通の時はできてきたのでとても嬉しかった。(姉川良哉君)」「初めて飛行機に乗った。福岡から北海道まですぐだったのでとてもびっくりした。(池田藍輝君)」「雲一つない青空の下、最高の景色を見ながらスキーを楽しむことができた。(猪口悠平君)」「2日目、すごくすねが痛くて辛かったけど、前の日練習した技術を使えた。(金井幸太郎君)」「空港で外国人が多いなと思った。海鮮丼がとてもおいしかった。(川内紀樹君)」「初めてのスキーで心をワクワクさせて挑みました。午前中、まったく滑れませんでした。午後になり少しずつ慣れて、リフトで上まで行って、結構なスピードを出して滑れるようになりました。(古賀人志君)」「中級コースに行って、死ぬかと思ったけど楽しかったです。(坂田心君)」「最終日はかなり上達していて、時間が過ぎるにつれてもっと滑りたいと思った。スキーがこんなに楽しいとは思っていなかった。もう一度来てみたい。(下川海斗君)」「スキーは慣れるのにとても苦労したけど、慣れたら楽しくて、またしたいと思った。



とても寒かった。(津村大翔君)」「午前は転んでばかりでおもしろくなかった。午後になると徐々に慣れてきて楽しくなった。(中村友哉君)」「スピードの落とし方のコツをつかんだ。(西岡駿真君)」「いつ、どれを食べてもご飯がおいしかった。(松山正龍君)」「初めてのスキーは想像以上に楽しかった。(溝口淳士君)」「スキー靴が重かった。(山下希来さん)」「空港で制服がカッコいいと言われ嬉しかった。(田中大翔君)」「翌日は起床の時間が早いため、早めに寝ようとしたのだが、友人との話に夢中になって、12時を過ぎてしまった。(徳田直也君)」「人生初めての飛行機はとても楽しみで、乗ってみたら窓からの景色がとてもキレイでビックリしました。(花田滉熙君)」「2日目になると、一気にスキーができるようになり、前日には半日かかったコースが、15分くらいで滑れるようになった。(森柔磨君)」



何かができるようになることって、本当に嬉しいですね。皆さんの喜びが伝わってきます。

表彰

キ：機械科、テ：電気科、シ：電子情報科、ケ：建築科

◆第65回 青少年読書感想文コンクール

佳作 江副 良 (シ3-1・大和中)
 佳作 小川 美月 (キ2-1・白石中)
 佳作 筒井 大暉 (キ1-1・福富中)

◆佐賀県冬季水泳競技大会

男子15歳以上背泳ぎ(50m) 第1位 糸山 皓三 (テ2-2・成章中)

男子15歳以上4×100mフリーリレー 第2位 糸山 皓三 (テ2-2・鍋島中)
 山下 凌弥 (テ1-2・三日月中)
 柳川 涼翔 (ケ1・鍋島中)
 吉原 瑠 (ケ1・鍋島中)

◆第38回佐賀県選抜高校ソフトテニスインドア選手権大会

男子団体 百武・江頭ペア 第3位 江頭 直希 (テ2-2・大和中)
 百武 龍斗 (シ2-1・諸富中)

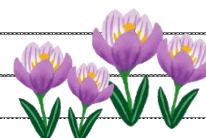
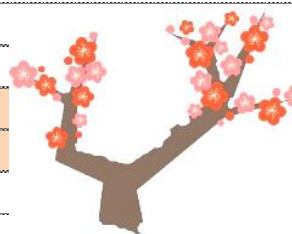
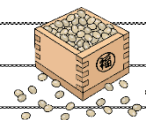
〃 姉川・田中ペア 第3位 姉川 良哉 (テ2-1・基山中)
 田中 颯人 (シ2-1・川副中)

◆令和元年度佐賀県教育委員会表彰(児童生徒(団体))

文芸部門 生徒副委員長 末竹 美鈴 (ケ3・城南中)
 〃 古賀 美咲 (シ3-2・山内中)
 〃 小原 実花 (ケ3・武雄中)
 郷土研究部門 野口 菜都 (テ3-2・城北中)
 〃 井口 勇佑 (シ3-2・山内中)

2 月 行 事 予 定

日	曜	行事予定
1	土	
2	日	危険物取扱者試験乙4類
3	月	消費者講話（3年）
4	火	
5	水	午前中授業 高等学校工業基礎学力テスト 進路体験発表会
6	木	特別選抜試験のため自宅学習
7	金	年金講話（3年）
8	土	
9	日	
10	月	学年末考査（1、2年） 3年生を送る会（3年）
11	火	建国記念日
12	水	3年生授業最終日
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	ボランティア活動（2年）
19	水	
20	木	
21	金	卒業生と語る会（建築科1、2年）
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	防犯講話
26	水	3年登校日 全校集会 スクールカウンセラー来校日
27	木	3年登校日
28	金	3年登校日 午前中授業
29	土	



お知らせ 3月1日（日）は卒業証書授与式です。保護者の皆様はアバンセ駐車場にご駐車ください。なお体育館にて受付を済ませたのち、9時40分にはご着席いただきますようお願いいたします。

佐賀県立佐賀工業高等学校

所在地 〒840-0841 佐賀市緑小路1-1

TEL 0952-24-4356

FAX 0952-25-7043

(ホームページ)

<http://www.education.saga.jp/hp/sagakougyoukoku/>

編集後記 ちょっと私には似合わない、カッコいい話で恐縮ですが、昔、フランスアルプスでスキーをしたことがあります。（カッコいいでしょ？照れるなあ！）広大なスキー場でしたから、ガイドがほしい。そこでスクールに入り、「さあ、行くぞ！」と先を滑るコーチをひたすら追いかけてました。ゴンドラを乗り継いで、山のとっぺんから何キロもの長さがあるコースを、1週間、毎日午前1本、午後1本滑りました。習うより慣れる。好きな学び方です。 K